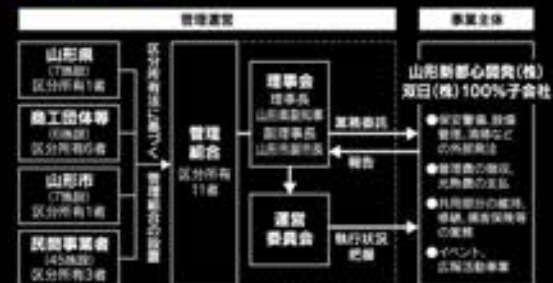


事業経緯と運営

霞城セントラル建設事業の特徴は、山形県ではじめて事業コンペを採用したことにあります。
この方式は、民間からビルの企画・設計・建設・管理運営の提案を募り、審査を経て、最も優れた提案を具体化するものです。
1996年(平成8年)に山形県と山形市により事業コンペが実施され、日建・大成グループの提案を採択し、その後事業主体となる山形新都心開発(株)が設立されました。
1998年(平成10年)7月に建設に着手し、21世紀の幕開けとなる2001年1月1日にオープンしました。

管理運営



建築概要

名称 : 霞城セントラル
 所在地 : 山形市城南町1-1-1
 主用途 : 事務所、駐車場、学校、ホテル、店舗、映画館
 地域・地区 : 都市計画区域(市街化地域)、商業地域、防火地域
 建ぺい率88.1%(許容100%)、容積率513.0%(許容600%)
 駐車台数 : 345台
 駐輪台数 : 1,746台
 敷地面積 : 10,832.03㎡
 建築面積 : 9,539.32㎡
 延床面積 : 69,460.74㎡
 高さ : 114.65m 地下2層、地上24層、棟屋1層
 階・天井高 : 基準階一階高4.05m 天井高2.7m
 低層階一階高5m 天井高3.2m
 設計 : 日建設計・大成建設 共同企業体
 施工 : 大成建設・日商岩井 共同企業体

利用案内

開館時間 : 低層階 午前7時～午後10時
 高層階(展望ロビー) 午前7時～午後11時
 アクセス : 山形駅直結
 山形空港からバスで40分
 山形自動車道山形蔵王インターから車で15分

MAP



霞城セントラル管理組合
 事務所・山形新都心開発(株) 山形市城南町1-1-1 ☎023-646-7272
 施設内駐車場完備(345台)



霞城セントラル KAJO CENTRAL

霞城セントラルという名称は、一般公募より、風格・親しみやすさ・印象度・新しさなどで選ばれました。
 ロゴ制作/東北芸術工科大学 馬場雄二名誉教授

階数	施設名
24	展望ロビー
24	展望レストラン
24	山形駅西口ワシントンホテル フロント
	山形駅西口ワシントンホテル 客室(19~21階)
22~23	山形市市民活動支援センター
22	山形県すまい情報センター
15~18	テナントオフィス
14	山形県中小企業団体中央会
14	山形県商工会連合会
13	山形県火災共済協同組合
13	山形県企業振興公社
11~12	山形県信用保証協会
10	放送大学 山形学習センター
5~10	山形県立霞城学園高等学校
3~5	山形市保健センター
4	庭園広場
2~4	山形県産業科学館
3	山形市消費生活センター
2	山形県国際交流センター
2	山形市国際交流センター
2	パスポートセンター
2	山形市市民課証明コーナー
2	荘内銀行霞城支店
2	JR山形駅連絡通路口
1~4	テナントオフィス
1~2	レストラン・店舗
1	やまがた観光情報センター(県内観光案内)
1	山形市観光案内センター(市内観光案内)
1	霞城セントラル郵便局
1	キャッシュサービスプラザ(山銀ATM)
1	コンビニエンスストア サンクス
1	防災センター
1	山形新都心開発(株) [総合案内]
地下2	映画館ソラリス
P1~P8	霞城セントラルパーキング
地下1~1	霞城セントラル駐車場





県都山形市のシンボルタワーであり、県内の小学生社会科副読本に掲載。年間を通して多くの小学生達が学習のため見学に訪れます。

霞城セントラル 低層階

低層階は5階吹き抜けのイベント広場「アトリウム」や、地下2階には全6館680席のマルチプレックスシアターソラリスがあり、数多くの人々で賑わいます。また、オフィス・店舗に加え、国際化社会に対応した国際交流センターや観光案内施設のほか、暮らしに役立つ情報サービス機能が充実しています。



2~4F 山形県産業科学館

小さいお子さまから大人まで楽しく学び、遊べる施設です。山形の産業や県内企業の持つ優れた技術などを紹介するほか、科学の基礎を体験しながら楽しく学べるコーナーや、実験や工作などを通してものづくりや科学に親しむコーナー等、見どころがいっぱい。

開館時間/10:00~18:00
休館日/月曜日(月曜が祝日の場合は翌平日)
年末年始
☎023-647-0771



ロトンダ

霞城セントラル広場に面する円筒形の部分。足下にある池と噴水は、雨水を再利用しています。



B2F 映画館ソラリス

最新鋭の設備をそなえた6スクリーンものシネマコンプレックス。娯楽大作からアニメ映画まで、ご家族そろって楽しめます!

マルチプレックスシアター



24F 展望ロビー

7:00~23:00の間自由に利用できます。



23F 山形市市民活動支援センター

周辺の山々や街並みが眺望できます。

休館日/月曜日・祝日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日も休み)・年末年始
問合せ/☎023-647-2260



4F 庭園広場

霞城公園が望める低層棟4階には、屋上テラス及び緑を設置。

利用時間/11:00~14:00
利用期間/4月~10月

1F 観光案内施設

旬の観光情報を提供する観光情報センター。最新の観光パンフレットを取り揃え、観光映像視聴コーナー等を設置。

1F アトリウム

“出会いとにぎわいの場”として機能し、各種イベントに対応できるスペース。山形の伝統や季節が感じられる空間装飾にも取り組んでいます。アートフェアも展示。

利用問合せ/☎023-646-7272



エレベーター (B2~4F)

エレベーター (1~5F)

エレベーター (1~10F)

エレベーター (1~24F)

エレベーター (19~21F)

エレベーター (19~21F)

エレベーター (19~21F)

エレベーター (19~21F)

エレベーター (19~21F)

エレベーター (19~21F)

タイムカプセル

オープンを記念して公募した、子孫に伝えたい手紙や写真などを100年間にわたって1階タイムカプセルに保管。

ポイドコア

自然換気や自然採光を可能とし、ダクトや配管等の設備スペースを確保。高層階については、制震プレースをポイドコアに面して配置することで高い耐震性を実現。

地域冷暖房 / エネルギーミュージアム

霞城セントラル、山形テルサ及び(仮称)新県民文化会館に熱を供給する地域冷暖房システム(DHC)を県内で初めて導入し、併せて石油・ガスにより電気と熱を供給するコージェネシステムを採用。DHC棟は「エネルギーミュージアム」として位置づけられ、団体での見学も対応しています。
●問合せ/山形熱供給(株) ☎023-647-8412

ビルの安全(ヘリポート / 加圧防煙 / 防災倉庫 / 自家発電設備)

高層棟屋上にヘリポート(緊急離発着場)を設置するほか、階段附室に加圧防煙システムを採用し、避難階段への煙の侵入を防ぎ、災害時の安全な避難及び消防隊の進入に対応。また、防災対策として防災倉庫や地下の蓄熱槽を利用して非常用水(1500トン)を確保。非常時は熱供給会社の発電設備が非常用電源として電気を供給します。

山形駅西口 ワシントンホテル

最上階24階にフロント。19~21階の客室からは山形市内を一望できます。山形で唯一の高層ホテル。



霞城セントラル 高層階

高層階には、学校・オフィスとともに100室を備えた山形駅西口ワシントンホテルがあります。また、最上階24階の展望レストランでは山形の雄大な景色を一望しながら食事を楽しめます。

- 放送大学山形学習センター
- 山形県立霞城学園高等学校

霞城セントラル パーキング(345台)

P1、P3Aからは段差なく本館に入館することができます。



駐輪場(1746台)